

# ワールド風

(現場)からの風

宮田守男

8月上旬、白馬村佐野「憩いの宿・夢見る森」で開催された第11回HAKUBA CUP大学女子ソフトボール大会第3回実行委員

会が開催され出席する。実行委員会の中心メンバーは、選手の宿泊を担当する経営者。宿泊者の夕食準備が終了してから会議開催の為、夜7時からの会場確保や対応は江成事務局長宅に頼るばかりだ。今回も奥さん手作りの「おにぎり」が振舞われ、1人ひとりに用意された茶菓子も、食べ残った持ち帰られるよう袋が用意されるなどメンバーを何時も喜ばせる。大会までの作業、大会会場準備、借用用具、大会当日の確認事項

など多岐に渡り、確認する作業は、手作りでメンバー1人ひとりが担う業務進行に欠かせない。既に10回の経験を有するが、訪れた選手の皆さんに最高の大会を経験してほしいとの願いがこもっている。大会長の吉沢篤さんのスポーツに対する取り組みの情熱と人間性は、多くの課題を持つ大会を支える大きな原動力なのだろう。今回の大会は、8月20日・21日・22日の3日間、白馬村菅北部グラウンド・切久保第二グラウンド・のだらパノラマコートでの3会場。予選リーグは、各大学4試合を行い、最終日の決勝リーグは、成績別に2試合行う。この大会は、トー

## オリンピックへの盛り上げを体験できる大会を観戦しましょう

レ開催の1週間前の大会。インカレ出場権を獲得した淑徳大学、東京国際大学、金沢学院大学、星城大学、中京学院大学、そして地元の14回連続14回目の松本大学をはじめ、本年度地区予選は敗退したが、インカレ常連校も参加し、18大学チームが熱戦を繰り広げる。ぜひ、多くの皆さんにも観戦を期待したい。大会は、審判員だけでの運営は、無理な事も事実だ。8月中旬、大町市で開催された第63回中日本総合男子ソフトボール選手権大会(インカ

レ)開催の1週間前の大会。インカレ出場権を獲得した淑徳大学、東京国際大学、金沢学院大学、星城大学、中京学院大学、そして地元の14回連続14回目の松本大学をはじめ、本年度地区予選は敗退したが、インカレ常連校も参加し、18大学チームが熱戦を繰り広げる。ぜひ、多くの皆さんにも観戦を期待したい。大会は、審判員だけでの運営は、無理な事も事実だ。8月中旬、大町市で開催された第63回中日本総合男子ソフトボール選手権大会(インカ

実行委員会は、選手に最高の舞台を用意する熱気に包まれる



大会。静岡県・愛知県・岐阜県・三重県・富山県・福井県・新潟県・石川県と長野県の強豪チームが競う大会。今

回は、大町市ソフトボール協会など大町市の関係者が、会場協力員として活躍。グラウンド整備など担当をしていた。この協力体制の在り方が、今後の地域での、大会開催の大きな課題となっていくだろう。(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上)